

特定非営利活動法人

関西NGO協議会

2010年度事業報告

2011年度活動計画

関西NGO協議会について

関西NGO協議会とは

関西地域に拠点を置いて国際協力活動をおこなうNGO間の連携を促進し、それぞれの活動がより充実することを目的としたネットワーク型NGOです。

1985年、従来から交流のあった関西のNGO関係者が集まって「関西NGO連絡会」を結成しました。学習会や交流会を重ねる中で、連絡より一歩進んだ積極的、実務的なネットワーク団体を発足する機運が高まり、1987年6月16日に設立されました。

私たちのミッション

特定非営利活動法人関西NGO協議会は、人道的動機に基づき、市民のイニシアティブにより設立され、かつ民主的に運営されている非営利の市民組織として、開発・人権・環境などの分野における国際的な協力活動を主目的とする団体（NGO）間の協力関係を促進し、これらの団体の健全な発展に寄与するとともに世界平和に貢献することを目的としています。

沿革

- 1985** 「関西NGO連絡会」発足、「学習会」「交流合宿」など実施
- 1987** 「関西国際協力協議会」設立（事務局（財）大阪YMCA内）、「関西NGO大学」開始
- 1994** 「関西NGO協議会」と改称
- 1995** 阪神・淡路大震災
- 1996** NGO・外務省定期協議開始、NGO側メンバーとして参加
- 1997** 事務局の移動（（財）大阪YMCA内からアジアボランティアセンター内）
- 1998** 国際協力事業団（JICA）大阪国際センターとの協働「NGOとの連携による参加型村落開発」研修コース開始
NGO・JICA協議会開始、NGO側メンバーとして参加
- 1999** 現事務所に移転
外務省NGO活動環境整備支援事業「NGO相談員」を受託（～2006年、2008年～2010年）
- 2000** 提言専門委員会を設置
- 2003** 特定非営利活動法人（NPO法人）として認証・設立
- 2004** 「関西NGO協議会NGO活動・運営指針」を策定
- 2006** JBIC解体・ODA一元化議論に関する国際協力NGOの共同提言に参加
- 2007** アジア開発銀行京都総会・市民フォーラム事務局を務める
設立20周年記念 加盟団体合同写真展「子どもをとおしてみる世界」を開催
- 2010** 「過去に実施されたODAの問題点の検証を求める提言」を日本政府に提出

2010年度ふりかえりと2011年度活動方針

2010年度ふりかえり

▼活動

2010年度は、2009-2011中期計画の2年目として、①加盟団体合同キャンペーン「地球の未来に、いっちょかみ。」の実施、②加盟団体のプログラムと個人、企業等とのマッチング、③NGOの組織強化に特に力を入れました。

上記事業をとおして、加盟団体との協働や、他セクターと加盟団体との協働プログラムが実現しました。今後は、他セクターとの協力関係を構築することに加え、参加・協力を求める層の様々なリクエストに柔軟に対応するために、またNGOの現場のニーズに沿った人材育成プログラムを企画・運営し、その後のフォローアップ体制を整えるために、加盟団体の情報をより積極的に収集し、加盟団体との協働体制のあり方を再考する必要があると考えています。

※各事業の活動報告については、4ページ以降をご覧ください。

▼組織運営

活動の基盤となるガバナンスの整備と自己資金の拡大に取り組みました。

ガバナンスの整備については、各種規定を策定しました。また、公認会計士のアドバイスを受けながら、認定NPO法人格取得に向けた準備をおこないました。一方で、自己資金の拡大については、ここ数年積極的に会員開拓や新規事業の立案など自己資金の開拓を試みていますが、成果に結びついておらず、今後も組織強化の第一課題と自覚しています。

2011年度 活動方針

▼活動

2009-2011中期計画の3年目として、下記の3項目の達成に向けて活動します。

- ① 国際協力やNGOに興味はあるが、実際の参加に結びついていない層に向けて、他セクターの中間組織や地域の行政、業界団体へのアプローチをおこなうことで、より多くの個人に関西地域の国際協力やNGO活動について知っていただきます。また、メディアへの露出を高めることで、関西NGO協議会の認知度を高めます。
- ② 具体的に参加、協力を模索する層に向けて、各自の要望やキャリアプランにあった適切なアドバイスをおこなうことができるよう、個別の相談業務の内容の充実を図り、加盟団体のプログラムとのマッチングを積極的におこないます。
- ③ 東日本大震災の発生をうけて、現地での支援活動を展開する加盟団体のサポート、「緊急救援におけるネットワークNGOの役割」についての加盟団体との意見交換、阪神・淡路大震災の経験と併せて災害復興支援をテーマにしたスタッフ研修の実施を活動計画に組み入れます。

▼組織運営

活動の基盤となる自己資金の拡大とガバナンスの整備に取り組みます。

- ①常にミッションや中期計画を確認する一貫性、透明性の高い意志決定
- ②ネットワークNGOとして経験の蓄積を活かした自己資金の調達、加盟団体からの協力体制を活用した他セクターとの連携強化による支援の獲得
- ③2009-2011中期計画の評価をおこない、次期中期計画（案）の策定実施
- ④認定NPO法人格の取得
- ⑤財務、労務、事務所の組織維持に関するガバナンスの整備

1. 地域および全国的なNGOの連携および協力関係の促進事業(ネットワーク)

NGO間の連携や協力を促進することで、個々のNGOの力を高めていきます。

2010年度活動・成果報告

▼加盟団体との合同キャンペーンを中心に、NGO間のネットワークの充実をはかりました。

ネットワーク・ミーティング

ネットワーク・ミーティングは、関西NGO協議会の会員が集まる交流の場として、団体間の情報交換や学習会を実施しています。2010年度は2回開催しました。

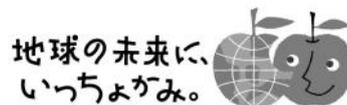
- ・第1回：写真撮影講座（11月19日、於オリンパスプラザ大阪）
- ・第2回：国際協力NGOのための会計セミナー ―認定NPO法人格取得に向けて―
（11月30日、於関西NGO協議会）

加盟団体との合同キャンペーン「地球の未来に、いっちょかみ。」

「国際協力や地球規模の課題に関心があるけれど、何をしたらよいかわからない」層を対象に、国際協力活動のすそ野を広げることを目的に、加盟団体と合同でキャンペーンを実施しました。2009年度のパイロット事業に続き、2010年度は本格的な事業とし、実施地域を拡大して、大阪、神戸、京都にて9件のイベントを開催しました。

また、参加NGOのスタッフが合同キャンペーンを通して、「協賛・協力企業や店舗、地域コミュニティとの協働」、「企画提案における他者の巻き込み」をオン・ザ・ジョブトレーニングで学び、克服する機会とし、支援者獲得とともに、スタッフのキャパシティビルディングへの貢献をめざしました。

「地球の未来に、いっちょかみ」特設ウェブサイト
→<http://www.kansaingo.net/campaign/>



近畿ろうきん×アクセス×関西NGO協議会

「心のそしな」プロジェクト(2010年5月1日～)

近畿労働金庫（近畿ろうきん）本店営業部で、新規契約（定期預金・財形預金・エース預金）または積立額の増額をいただいた場合に、粗品分のお金を（特活）アクセスー共生社会をめざす地球市民の会（アクセス）を通じてフィリピンの子どもたちの給食代として使用するという取り組みをおこないました。

2011年4月からは、近畿ろうきんとアクセスの協働で継続して実施されています。

NGOと企業との協働コーディネート

他セクターや他分野のNGO/NPOとの連携、協働を促進し、加盟団体とのマッチングサポート、コーディネート業務をおこなっています。2010年度は下記のコーディネートをおこないました。

- ①緊急救援を実施しているNGOについて情報収集をしている労働組合に、加盟団体を紹介し、報告会や事務所訪問のコーディネートをおこないました。
- ②新規のオリジナルプログラム（途上国の子ども支援を目的とし、コーズリレーティッドマーケティングに基づく）の実施を希望していた金融機関と、加盟団体のマッチングをおこないました→事例：4ページ 「心のそしなプロジェクト」
- ③企業によるパソコン貸与プログラムのコーディネートを実施しました。

今後は、当会と加盟団体との協働体制の構築と強化を図る必要があり、当会及び他セクターなどに対する加盟団体の潜在的ニーズを把握しなければならないと考えます。また、当会の各事業を連携、協働の場に活用することを推進します。

2011年度活動計画

▼NGO間、NGOと他セクターとの連携をテーマにしたネットワークづくりをおこないます。

ネットワーク・ミーティング

2011年度は、3回の実施を予定しています。加盟団体からの要望によるテーマの設定、開催日時や場所の工夫をおこない、より多くの加盟団体にとって満足度の高いミーティングを開催します。

加盟団体との合同キャンペーン「地球の未来に、いっちょかみ。」

加盟団体と協働イベントを実施するほか、関西地域のメディアを通じて、また中間組織や地元行政、業界団体へのアプローチを通じて、より多くの方へ関西地域のNGOの活動を伝えていきます。

NGOと企業との協働コーディネート

上記ネットワーク・ミーティングを魅力的な「集い合い、問い合い、学び合う“場”」に、また、協働企画（合同キャンペーンやイベントなど）をともに考えて実施することを、連携・協働の場に活用することを推進します。

外務省委託 NGO研究会「大学とNGOとの連携」【新規】

大学とNGOが連携するメリットは何なのか。特に、中小規模のNGO側の視点で明確にし、大学が持つ“強み”を、「組織力の強化」「スタッフの能力向上」に活かします。さらに、個人的つながりで終始するのではなく、組織的な関与とし、事業実施に関わる知見やノウハウを組織的に蓄積させることをめざします。

2. 国際協力に関する知識の普及、啓発事業

途上国の人々が抱えている問題が私たちの生活と深くつながっていることを認識し、お互いが学びあうことができるような気づきの機会を提供します。

2010年度活動・成果報告

▼これまでの活動で構築したネットワークを活用したNGOや他セクターとの協働により、国際協力やNGOの活動について学ぶためのユニークな場を提供できました。

大学でのユニット型講義

当会スタッフが講師として、計5大学6学部にてユニット型の講義を担当しました。国際協力の現状やNGOの活動を伝えるだけでなく、持続可能な循環する社会のあり方、市民活動の意義についても講義内容に取り入れる工夫をしています。

大学および学部	講義名
関西学院大学神学部	キリスト教と社会A・B
立命館大学産業社会学部	NGOボランティア組織論
京都光華女子大学文学部	NPO・NGO入門Ⅰ・Ⅱ
帝塚山学院大学リベラルアーツ学部・文学部	NGO・NPO論
関西学院大学人間福祉学部	NGO論
龍谷大学経済学部	国際NGO論

パナソニック提供 龍谷講座in大阪

「今、あなたに知ってほしい世界の現実～2010年度社会貢献・国際協力入門講座～」

パナソニック（株）、龍谷大学と三者共催で実施しました。環境・人権・貧困・ジェンダー・紛争・政策提言・企業とNGOの連携・BOPビジネスなど多岐にわたるテーマで、講師は、加盟団体スタッフや個人会員、大学教員、企業関係者が務めました。18回実施し、延べ1150人が参加。約半数が社会人であることが本事業の特徴の一つでした。



「フィールドワーク実習Ⅱ」支援

龍谷大学の実施する「フィールドワーク実習Ⅱ」は、NGOのスタディツアー・ワークキャンプへの参加を単位として認定する科目です。当会は、これまで蓄積してきたスタディツアーに関する知見を活かし、説明会の実施、受入先の調整、個別相談会、渡航前オリエンテーションの開催などを担当しました。

2010年度は、9人の学生が加盟団体の実施するスタディツアー／ワークキャンプ（2団体）に参加しました。

スタディツアー合同説明会

（株）マイチケット、龍谷大学ボランティア・NPO活動センターとの共催で、スタディツアーやワークキャンプに関心のある層を対象に複数のNGOが合同でスタディツアーやワークキャンプの情報を提供しています。2010年度は大阪で2回開催し、加盟団体をはじめとするスタディツアー実施団体がブース出展をおこないました。

連合大阪主催「第81回大阪地方メーデー」テントブース出展

加盟団体のブース出展のコーディネートをおこない、当日はNGO相談員ブースを出展しました。

エコポイント寄付による「世界とつながるカフェイベント」

当会は、グリーン家電の購入やエコ住宅の購入・エコリフォームで発行される「エコポイント」の寄附対象団体となっています。いただいたご寄付で、カフェでの食事と講師のお話を通して世界で起こっている問題と私たちの足元の問題とのつながりを考える「世界とつながるカフェイベント」を開催しています。2010年度は、(特活)AMネット、(財)PHD協会との共催で、神戸市にて「水からつながる日本とネパール～京都の百姓とネパールからの農業研修生が語る「水」と「農」のお話～」を開催しました。

第24期関西NGO大学

国際協力への理解が広がるなか、それが一時的なものにとどまらず、日常的な生活に根ざしていくこと、そして好ましい開発のありかたを考える人の育成をめざします。2010年度は全体テーマを「これでいいの?」とし、9月から2月まで、月1回各回一泊二日の日程で実施しました。

2011年度活動計画

▼さまざまな層が気軽に国際協力やNGOの活動を知ることのできる機会・場を提供します。

大学でのユニット型講義

5大学6学部での講義を実施する予定です。現在のNGOの動向に関する情報の提供など、当会の強みを活かした特色のある講義の実施を目指しています。

パナソニック提供 龍谷講座in大阪

「今、国際人材として知っておいてほしいこと～社会貢献・国際協力入門講座～」

それぞれの課題に果敢に挑んでいる講師（加盟団体スタッフ、個人会員、大学教員、企業関係者）が、マスメディアで取り上げられることが少ない、最新の情報を元に講義します。

「フィールドワーク実習Ⅱ」支援

学生が参加できるツアーの種類を増やし、10人以上の参加を目標とします。

スタディツアー合同説明会

(株)マイチケット、龍谷大学ボランティア・NPO活動センターとの共催で、京都にて開催します。

エコポイント寄付による「世界とつながるカフェイベント」

「里山」「震災」などをテーマにしたトークイベントの開催を企画しています。

第25期関西NGO大学

合宿形式の連続講座を開催します。

3. 国際協力を促進するための提言事業

よりよい国際協力を実現するため、政府機関等との対話や広く社会に対しての提言をおこないます。

2010年度活動・成果報告

▼ODA（政府開発援助）のあり方に関して政府機関と協議をおこない、意見書を発信しました。

NGOとODA関連機関との対話のコーディネート、参加

NGOと外務省・JICAとのあいだでおこなわれる定期協議に参加し、地域のNGOの視点から適切な提言をおこなうとともに、定期協議の場で話し合われている内容を加盟団体に共有しました。

NGO-外務省定期協議では、提言専門委員がODA政策協議会コーディネーター、連携推進委員会委員として参加しました。またNGO-JICA協議会では事務局業務のほか、コーディネーターとしても参加しました。

特にNGO-JICA協議会は、関西での地域開催をおこないました。また「開発課題達成のためのNGO・企業・JICA（民間連携）の協働に関する分科会」にも参加し、公開意見交換会をJICA等と共催で実施しました。

一方で、地域における政策提言の担い手育成が当面の課題となっています。

ODAに関する情報提供、啓発

「ODAナビ」（<http://www.odanavi.net/>）は、ODAに関心を持ち情報を求めている人にODAに関する様々な情報を提供するポータルサイトです。ODAに関心のある層にタイムリーな情報提供をおこなっています

声明文及び意見書の発信

外務省の「ODAのあり方に関する検討」に対して「過去に実施されたODAの問題点の検証を求める提言」を作成し、26団体、個人21人の賛同を得て、2010年6月15日に内閣総理大臣および外務省宛に提出しました。



2011年度活動計画

▼政策提言の担い手発掘、育成に重点をおき、政策提言やODAについてのわかりやすい、最新の情報を発信します。

NGOとODA関連機関との対話の促進、参加

外務省やJICAとの定期協議に参加し、地域のNGOの視点から適切な提言をおこないます。また、定期協議の場で話し合われている内容を加盟団体にわかりやすく共有します。

ODAに関する情報提供、啓発

ODAに関する基本情報の更新やリンク集の整理などをおこない、よりわかりやすいウェブサイトリニューアルします。

4. NGO活動に関する相談及び支援事業

より多くの人々がNGO活動に参加できるよう、情報提供をおこないます。

2010年度活動・成果報告

▼ボランティアや寄付、NGOへの就職に関する相談を受けました。

国際協力・NGOに関する相談

ネットワークNGOであることを活かして、外務省委嘱「NGO相談員」として国際協力やNGOに関心を持つ市民やNGOからの問い合わせや照会に対応しました。事務所での相談対応に加え、イベントに相談コーナーを設置したり、セミナーでの講演をおこなう「出張サービス」も実施しました。寄付やボランティア、NGOへの就職、組織運営などに関する延べ383件の相談対応をおこないました。

2011年度活動計画

▼関西地域のより多くの方からの相談を受ける窓口になります。

国際協力・NGOに関する相談

2011年度も、引き続き外務省委託「NGO相談員」として相談対応をおこないます。また、より多くの方に相談事業について知っていただくために、中間組織や業界団体への広報を積極的におこないます。

NGO相談員

国際協力分野での経験や知識をもつ全国のNGOが外務省よりNGO相談員として委嘱を受け、NGOの国際協力活動や参加方法に関する質問、NGOの設立や管理・運営に関する質問などにお答えします。

また、国際協力に関する行事に参加して相談業務や講演を行う「出張相談サービス」も行っています。



平成23年度 外務省
NGO相談員

▼企業・労働組合・各種団体のみなさま

- ・社会貢献活動のパートナーや寄付先など、適切な団体をご紹介します
- ・教育プログラムや研修で国際協力をとりあげたい場合、企画づくりにご協力します

▼中間支援団体・国際交流協会・ボランティアセンターのみなさま

- ・国際協力やNGOに関する相談を代わってお受けします
- ・講座やイベントの講師を派遣、ご紹介します

▼NPO/NGOのみなさま

- ・NGO活動や組織運営の悩みに、経験を生かしてコンサルティングします

▼個人の方

- ・寄付先、ボランティア先など、ご希望に添える団体をご紹介します
- ・NGOの設立・法人化の際、他団体の例を紹介しながらアドバイスします



NGO相談員について、詳しくは外務省のウェブサイトをご覧ください！

→http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shimin/oda_ngo/shien/soudanin.html

(または、「NGO相談員」で検索)

5. NGO活動に関する人材育成事業

NGOスタッフの能力強化や次世代のNGOの担い手を育成するための学びの機会を提供します。

2010年度活動・成果報告

▼セミナー・研修の実施をととしてNGOの組織強化に取り組みました。

JICA-NGO連携による実践的参加型コミュニティ開発研修コース

本研修は、JICA大阪による研修受入事業の一環として1998年度より毎年実施しています。NGOスタッフや地方自治体スタッフを対象に、コミュニティ開発に関わる外部者が持つべき態度やコミュニケーションスキルを一つの軸に、近代化によって日本社会がどう変化し、影響したかという視点をもう一つの軸にして、研修参加者の活動や日本のコミュニティ開発の事例を分析し、アクションプランを作成しました。

2010年度は計2コースを受託し、JICA大阪での研修とともに、フィールドワークとして兵庫県、広島県、熊本県を訪問しました。また、研修員の関心が高かった日本の若者に焦点を当てたセッションをおこなうなど、新しい取り組みもおこないました。



NGO組織強化のためのアドバイザー派遣

国際協力NGOの国内事務所に専門知識を持ったアドバイザーを派遣する、JICA地球ひろば「NGO組織強化のためのアドバイザー派遣」制度の登録団体として、アドバイザーの派遣や制度利用に関する相談対応をおこなっています。

2010年度は「広報・支援者拡大」分野のアドバイザーを派遣しました（計3件）。

NGOの組織強化に向けた地域提案型研修

JICA地球ひろば主催「NGOの組織強化に向けた地域提案型研修」は、NGOの組織強化を目的に、地域のニーズに沿った研修内容を提案、実施する事業です。

2010年度はアカウンタビリティの強化を目的に、会計と年次報告書をテーマとした研修を実施し、加盟団体をはじめとする関西地域のNGOスタッフが参加しました。

セーフ・トラベル・セミナー

スタディツアーの危機管理をテーマに、感染症対策や旅行業法、旅行保険について、スタディツアーの企画担当者が専門家や他団体の取り組みから学ぶセミナーを2007年度より実施しています。主な対象はスタディツアーやフィールドワークを実施しているNGOや大学のスタッフです。

2010年度は「事故対応を中心とした旅行業法と旅行保険」「旅行者下痢症」をテーマに取り上げました。



インターン・ボランティア受け入れ

NGOや国際協力分野での活動に関心を持つ方を対象に、1999年度よりインターンを受け入れています。2010年度は広報担当と開発教育担当の計3人のインターンを受け入れました。

2011年度活動計画

▼昨今の社会情勢に合った、また、より多くのニーズにこたえられるような学びの機会を提供します。

JICA-NGO連携による実践的参加型コミュニティ開発研修コース

本研修の特徴の一つである、日本のNGO/NPOスタッフの研修参加を促進し、それぞれの経験を学びあえる機会をつくっていきます。

NGO組織強化のためのアドバイザー派遣

アドバイザーの派遣可能な分野を「広報・支援者拡大」に加えて「会計・経理」に広げ、申請を検討している団体のさまざまなニーズに対応し、組織強化につなげられるよう支援します。

NGOの組織強化に向けた地域提案型研修

阪神・淡路大震災の経験や海外での緊急救援、復興活動の経験をもとに、海外プロジェクトにおけるコミュニティづくりについて考える研修を提案する予定です。

セーフ・トラベル・セミナー

過去4回のセミナーでの学びをまとめ、ケーススタディから参加者の経験共有をおこないます。また、併せて「感染症の基礎知識、初期の判断と対応」に関する講演もおこないます。

インターン・ボランティア受け入れ

政策提言担当と開発教育担当のインターンを受け入れる予定です。

また、ボランティアに関しては、関心のある活動に参加していただけるよう活動内容ごとのボランティア受け入れをおこないます。

インターン・ボランティアともに活動の評価、ふりかえりをじっくりおこないます。

会計報告

2010年度収支決算および2011年度収支予算

2010年度収支決算 自2010年4月1日 至2011年3月31日 (単位:円)

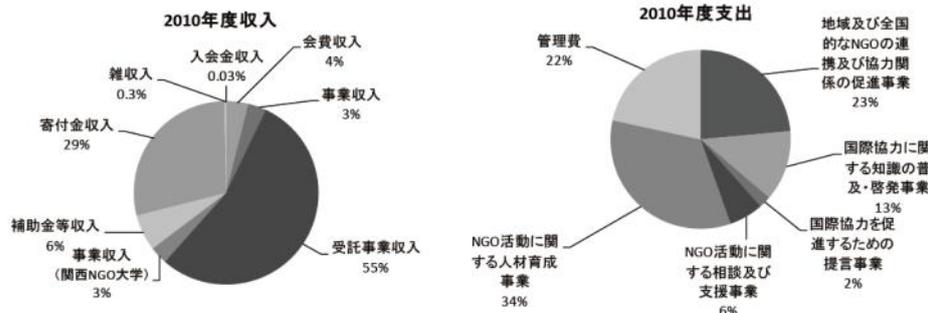
2011年度収支予算 自2011年4月1日 至2012年3月31日 (単位:円)

収入の部

科目	2010年度予算	2010年度決算	達成率	2011年度予算
1.入会金収入	30,000	10,000	33.3%	30,000
2.会費収入	1,665,000	1,390,000	83.5%	1,550,000
3.事業収入	55,000	1,152,518	2095.5%	930,000
4.受託事業収入	14,439,920	19,562,863	135.5%	19,719,920
5.事業収入(関西NGO大学)	2,006,269	1,119,636	55.8%	1,629,231
6.補助金等収入	2,600,000	2,300,000	88.5%	200,000
7.寄付金収入	10,280,000	10,317,671	100.4%	3,150,000
8.雑収入	51,000	93,442	183.2%	81,000
当期収入合計	31,127,189	35,946,130	115.5%	27,290,151

支出の部

科目	2010年度予算	2010年度決算	達成率	2011年度予算
1. 事業費	25,583,147	28,877,099	112.9%	19,748,998
地域及び全国的なNGOの連携及び協力関係の促進事業	7,988,096	8,659,518	108.4%	5,045,000
国際協力に関する知識の普及・啓発事業	6,554,535	4,710,976	71.9%	4,164,098
国際協力を促進するための提言事業	1,532,772	799,314	52.1%	678,000
NGO活動に関する相談及び支援事業	1,641,984	2,268,191	138.1%	2,112,000
NGO活動に関する人材育成事業	7,865,760	12,439,100	158.1%	7,749,900
2. 管理費	5,078,853	7,946,859	156.5%	8,793,052
3. その他資金支出	0	0	-	0
当期支出合計	30,662,000	36,823,958	120.1%	28,542,050
当期収支差額	465,189	-877,828		-1,251,899
前期繰越収支差額	6,518,561	6,518,561		5,640,733
次期繰越収支差額	6,983,750	5,640,733		4,388,834



貸借対照表 2011年3月31日現在 (単位:円)

資産の部

流動資産	
現金	135,504
現金(関西NGO大学)	16,100
普通預金	2,778,567
普通預金(関西NGO大学)	454,669
ゆうちょ銀行	106,810
未収金	3,781,206
前払金	243,905
商品	4,900
流動資産合計	7,521,661

負債の部

流動負債	
未払金	1,610,180
前受金	75,420
預り金	195,328
流動負債合計	1,880,928
固定負債	
固定負債合計	0
負債合計	1,880,928

正味財産の部

前期繰越正味財産	6,518,561
当期正味財産増減	-877,828
正味財産合計	5,640,733
負債及び正味財産合計	7,521,661

資産合計 7,521,661

監査報告

監 査 報 告 書

2011年 4月 22日

特定非営利活動法人 関西 NGO 協議会
代表理事 藤野 達也 殿

特定非営利活動促進法 18 条の規定に基づき、特定非営利活動法人 関西 NGO 協議会の 2010 年度の業務及び会計の監査を実施した。

業務に関する監査については、2007 年度に指摘された問題が、2010 年度以降も引き続き改善されている。会計に関する監査については、収支計算書、貸借対照表ならびに関係諸帳票、証拠書類などについて監査したところ、一般に公正妥当と認められる会計原則に基づいて作成されていることを認める。

よって、上記の事業報告および会計書類は、特定非営利活動法人 関西 NGO 協議会の 2011 年 3 月 31 日をもって終了する事業年度の業務執行の状況及び同日現在の財産の状況を適正に表示しているものと認める。

なお、業務に関して、時間外手当の支給などのコンプライアンスと職務執行当事者の権限と責任に関して、対応を決定することが望まれる。また、会計に関して、繰越金が減少し、2011 年度以降、キャッシュフロー上の問題が発生する可能性を示唆しており、計画的に財政状況の改善を行うことが必要と考える。

以上、報告する。

監 事 柏木 宏



監 事 鬼丸 昌也



2010年度の会員、ご支援について

(敬称略、五十音順)

関西NGO協議会 会員のみなさま

▼正会員 (21団体)

アクセス-共生社会をめざす地球市民の会
アジア眼科医療協力会 (AOCA)
アジア協会アジア友の会 (JAFS)
アジアボランティアセンター (AVC)
アムネスティ・インターナショナル日本・関西連絡会
アーユス仏教国際協力ネットワーク

AMネット

大阪YMCA

大阪YWCA

京都YMCA

CODE海外災害援助市民センター

神戸学生青年センター

神戸YMCA

テラ・ルネッサンス

奈良YMCA

日本クリスチャンアカデミー関西セミナーハウス

日本国際民間協力会 (NICCO)

日本キリスト教海外医療協力会 (JOCS) 関西事務局

日本国際飢餓対策機構 (JIFH)

PHD協会

緑の地球ネットワーク (GEN)

▼準会員 (12団体、29人)

アジア・太平洋人権情報センター (ヒューライツ大阪)

インドマイトリの会

ウータン・森と生活を考える会

オイコクレジット・ジャパン

開発教育協会 (DEAR) 大阪事務所

国際交流の会とよなか (TIFA)

JIPPO

シャプラニール地域連絡会大阪

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン (SCI) 大阪事務所

パレスチナの平和を考える会

ペイ・フワード倶楽部

リボン・京都

秋葉武 (立命館大学産業社会学部)

石田祐子 (JICAジュニア専門員)

伊藤公男 (横浜市職員)

梅田章二 (大阪中央法律事務所)

遠藤衛 (特活) 国際協力NGOセンター政策アドバイザー)

大林稔 (龍谷大学経済学部)

岡島克樹 (大阪大谷大学人間社会学部)

奥本京子 (大阪女学院大学国際・英語学部)

尾関葉子 (DADA: アフリカと日本の開発のための対話プロジェクト)

加藤良太

川村暁雄 (関西学院大学人間福祉学部)

喜多幡佳秀 (ATTAC関西グループ)

君島東彦 (立命館大学国際関係学部)

黒河内繁美 (コープ自然派ピュア大阪)

坂西卓郎 (財) PHD協会・参加型開発研究所)

中尾秀一 (財) アジア福祉教育財団難民事業本部関西支部)

中田豊一 (参加型開発研究所)

西谷文和 (イラクの子どもを救う会)

新田和宏 (地球市民教育総合研究所)

新田幸夫 (アイユーゴー 一途上国の人と共に)

秦辰也 (近畿大学文芸学部)

浜田進士 (関西学院大学教育学部)

藤井浩子 (認定NPO法人国際子ども権利センター (シーライツ))

伏見ゆず

マイク小山 (アトラス航空サービス)

宮下和佳 (特活) ソムニード)

向井一朗 (JICA兵庫)

山本愛 (財) とよなか国際交流協会)

山本奈美 (特活) AMネット)

▼賛助会員 (9団体、43人)

NGO自敬寺

(株) マイチケット

龍谷大学ボランティア・NPO活動センター

(特活) エンジェルズアーク

(宗) 真如苑

(宗) 應典院

大阪大学大学院人間科学研究科国際協力学

大阪大学グローバルコラボレーションセンター

日本労働組合総連合会大阪府連合会

個人 43人

ご支援・ご協力くださったみなさま

当会の事業に様々なかたちでご協力・ご支援いただきました。

(財) 大阪国際交流センター

(株) 大塚製薬工場

オリンパスイメージング (株)

(株) 廻船問屋 (マチウケル!、ClickAid)

外務省

近畿労働金庫

グリーン家電エコポイント事務局

(特活) 国際協力NGOセンター

(独法) 国際協力機構大阪国際センター (JICA大阪)

(独法) 国際協力機構兵庫国際センター (JICA兵庫)

(独法) 国際協力機構広尾センター (JICA地球ひろば)

住宅エコポイント事務局

(宗) 真如苑

(財) 日本国際協力システム

(公財) 庭野平和財団

パナソニック (株)

パナソニックAVCネットワークス労働組合

パナソニックグループ労働組合連合会

(株) マイチケット

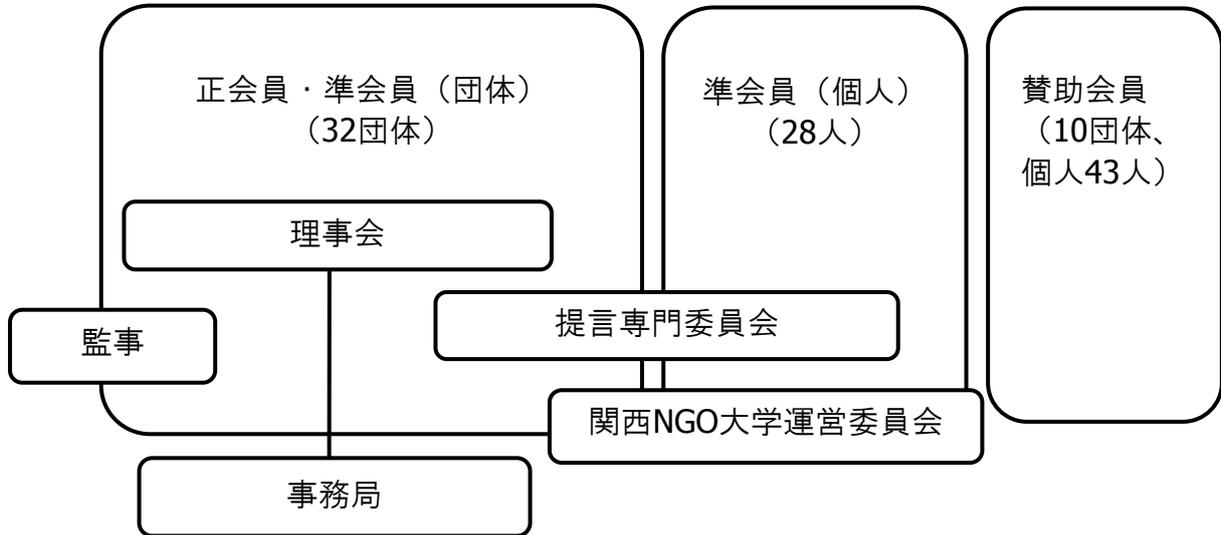
ユニテッドピープル (株) (イーココロ!)

龍谷大学

個人 7人

組織

(2011年5月31日現在)



役員

代表理事	(財) 神戸学生青年センター	飛田 雄一	【新任】
代表理事	(財) PHD協会	藤野 達也	【退任】
副代表理事	(特活) アーユス仏教国際協力ネットワーク関西事務局	服部 隆志	【新任】
理事	(特活) CODE海外災害援助市民センター	村井 雅清	
理事	(公社) 日本キリスト教海外医療協力会 関西事務局	渋谷 理香	
理事	認定NPO法人 緑の地球ネットワーク	高見 邦雄	
理事	(特活) アクセス—共生社会をめざす地球市民の会	森脇 祐一	【新任】
理事	(財) 大阪YWCA	宮崎 祐	【新任】
理事	(特活) 関西NGO協議会事務局長	奥谷 充代	【新任】
理事	(特活) AMネット	石中 英司	【退任】
理事	(財) 日本国際飢餓対策機構	西川 真一	【退任】
理事	(特活) 関西NGO協議会事務局長	榛木 恵子	【退任】
監事	大阪市立大学大学院創造都市研究科	柏木 宏	
監事	(社) アジア協会アジア友の会	田中壽美子	【新任】
監事	(特活) テラ・ルネッサンス	鬼丸 昌也	【退任】

※2011年5月21日の第10回定期総会にて役員を交代いたしました。

提言専門委員会

三輪 敦子 (特活) AMネット)	岡島 克樹 (個人会員)
加藤 良太 (個人会員)	川村 暁雄 (個人会員)
中田 豊一 (個人会員)	藤野 達也 ((財) PHD協会) 【新任】
神田 浩史 ((特活) AMネット) 【退任】	

事務局

事務局長 奥谷 充代 【新任】	事務局 瀬良 香織
榛木 恵子 【退任】	田中 十紀恵
	古寺 瑞代
※2011年6月1日を以て事務局長を交代し、 榛木 恵子は顧問に就任いたしました。	インターン、ボランティア 約40人